

参 考 資 料

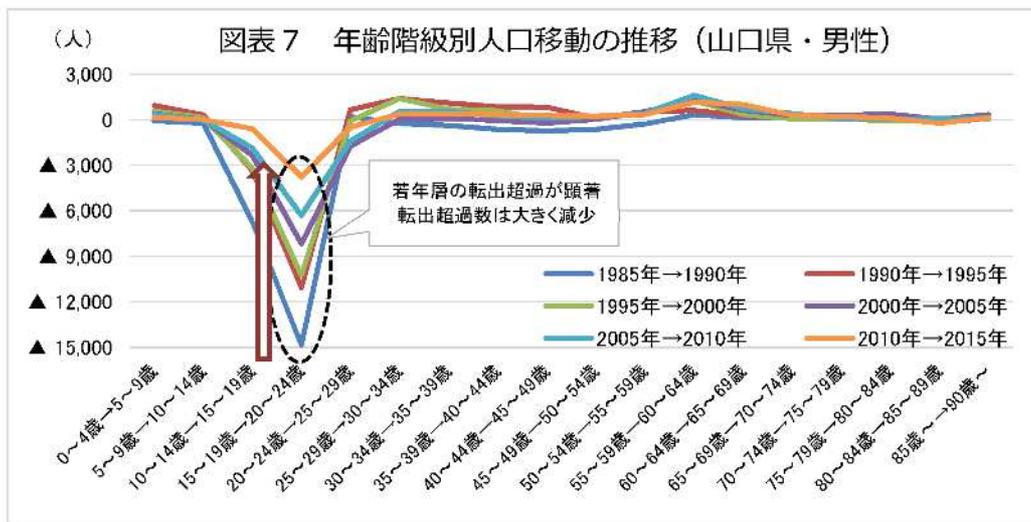
目 次

参 考 資 料

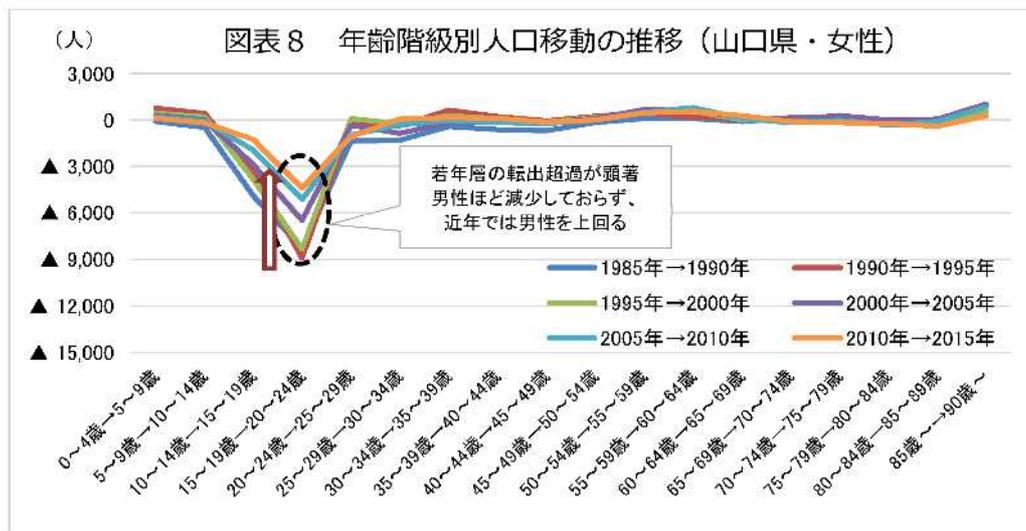
■山口県人口ビジョン（令和2年3月）（抜粋） https://www.pref.yamaguchi.lg.jp/uploaded/attachment/22291.pdf	……………	2
■人間社会科学研究科パンフレット	……………	4
■人社会学系大学院の新設に関するアンケート調査（学内者向け）	……………	8
■人社会学系大学院の新設に関するアンケート調査（留学生）	……………	14
■山口大学における人社会学系大学院の新設に関するアンケート調査	……………	17

長期的な動向として、1985年から1990年の5年間以降、5年ごとの人口移動の推移は、男女とも、15～19歳及び20～24歳人口の減少に伴って転出超過数も減少傾向にあります。

15～19歳から20～24歳になるときで比較すると、男性は2010年から2015年の転出超過数が1985年から1990年の約25.4%になっているのに対し、女性は約53.1%となっており、近年の転出超過数は女性が男性を上回っています。これは、女性の大学進学率の上昇や、それに伴う就職の大都市志向が影響しているものと推測されます。



出典）総務省「国勢調査」から内閣官房まち・ひと・しごと創生事務局推計



出典）総務省「国勢調査」から内閣官房まち・ひと・しごと創生事務局推計



山口大学大学院

人間社会科学研究科

(仮称)

Graduate School of Humanities and Economic Sciences

2025年設置構想中

専攻入学定員未定

人文科学専攻	学位：文 学
臨床心理学専攻	学位：心理学
経済学・経営学専攻	学位：経済学
共創科学専攻	学位：学 術

この構想は決定事項ではありません。研究科・専攻の設置は予定であり、今後変更されることもあります。



人間社会科学研究科

(仮称)

理念

人間性に対する深い洞察力と現代社会に対する的確な分析力を兼ね備えた人間科学の研究を基礎として、地域社会や個々人が直面する課題に積極的に取り組み、持続可能な共生社会の実現に寄与する高度専門職業人を養成します。

目標

人間社会科学研究科は、人文科学、臨床心理学、経済学・経営学、共創科学の4専攻が設置された人文社会科学系の大学院です。人文学部、経済学部、教育学部、国際総合科学部の学士課程の上に新たに修士課程を置き、各学部の専門的な知識を積極的に融合させ、各学生がより豊かな研究成果を導き出せるよう、充実した学びの場を提供します。

自律的研究力

実践的研究力

データ分析力

複眼的思考力

社会的協働

研究倫理

特色



専門分野の学修の深化

自らが専門とする学問領域について深く学び、研究することができます。



Society5.0 を意識した 学際教育

文系や理系といった枠組みにこだわらず、多様な学問領域を越境して学ぶことができます。



他専攻の 学生・教員との交流

マスター+プログラム

専攻を横断する教員グループが、近接したテーマで提供する科目群があります。それらの科目を履修することで、自らの研究テーマを複眼的な視点で捉えなおすことができます。

■ カリキュラムイメージ

	人文科学専攻	臨床心理学専攻	経済学・経営学専攻	共創科学専攻
	人文社会学プログラム ・哲学系 ・歴史学系 ・社会学系 言語文化プログラム ・アジア言語文学系 ・欧米言語文学系	臨床心理学プログラム 心理学研究法特論、発達心理学特論、社会心理特論心理療法特論、臨床心理学特論、精神医学特論、産業カウンセリング特論、臨床心理実習、心理実践実習など	経済学プログラム ・経済社会政策コース ・公共管理コース 経営学プログラム ・中山間地マネジメントコース ・医療・福祉経営コース ・税務コース	人間文化創造プログラム ・多文化共生系 ・表象文化・デザイン系 人間社会創造プログラム ・データ理解・活用形 ・人間社会・環境系
● 専門科目	西洋哲学特論、宗教心理学特論、地域福祉社会学特論、日本史学特論、日本語学特論、日本文学特論、中国文学特論、比較文学・文化特論、言語学特論など	心理学研究法特論、発達心理学特論、社会心理特論心理療法特論、臨床心理学特論、精神医学特論、産業カウンセリング特論、臨床心理実習、心理実践実習など	社会政策・労働経済研究、金融経済理論研究、観光経済研究、Public Economics、流通システム研究、国際経営研究、医療経済研究、現代会計論研究など	応用日本語学特論、人間教育学特論、実践的現代アート特論、インクルーシブデザイン特論、データ情報表現法特論、情報処理特論、メディアシステム特論、地域コミュニティ政策特論など
	※ 自専攻以外に「共創科学専攻」の科目も受講可能			

修士論文の執筆 プログラム・コースを横断した指導体制

● 研究科共通科目	必修	知的財産特論、研究者行動規範特論
	選択必修	データサイエンス特論、キャリアデザイン、アカデミックライティング、プレゼンテーション特論

■ 想定される進路

人文科学専攻	臨床心理学専攻	経済学・経営学専攻	共創科学専攻
取得可能な学位・資格 ・修士（文学） ・専門社会実習士 ・教員職員免許状（専修） （社会、保健、公民、英語、英語）	■ 公益財団法人日本臨床心理士認定協会公認「臨床心理士」並びに国家資格である「公認心理師」として、保健医療機関やスクールカウンセラーなど多領域での進路が可能 ■ 公的機関（官公庁での心理専門職、家庭裁判所調査官など） ■ 臨床系の大学院博士課程進学（東アジア研究科を含む）	■ 民間企業（企業経営に関連する業務、医療・福祉系等の職員・マネジメント層、観光資源の開発等） ■ 公的機関（地域振興政策等の企画運営を行う自治体の職員、開発途上国の公務員等） ■ 税理士等 ■ 博士課程進学（東アジア研究科等）	■ 民間企業（国際系、芸術デザイン系、情報通信系、教育福祉系等） ■ 公的機関（官庁や自治体の職員等） ■ 研究職（日本や母国の大学などにおける語学・言語学、教育職、企業・政府機関における国際連携担当等） ■ 博士課程進学（東アジア研究科等）
	・修士（心理学） ・公益財団法人日本臨床心理士認定協会公認「臨床心理士」並びに国家資格「公認心理師」の受験資格 <small>※ 公認心理師受験資格を得るためには、大学卒での専任勤務だけでなく、専任において「心理学」その他の公認心理師となるために必要な科目を履修し卒業する必要があります。</small>	・修士（経済学） ・教員職員免許状（専修） （公民、商業）	・修士（学術）

入学を検討する皆さんへ



山口大学学長
谷澤幸生 医学博士

世の中は絶え間なく進歩し、大きく変化しています。情報通信技術の飛躍的發展は、人にやさしく、幸福をもたらす高度に情報化された社会、Society5.0への期待を高めています。

一方で、新型コロナウイルスの世界的蔓延、また、各地で散発する紛争や混乱の出口は不透明な状況にあります。

私は、2030年への本学のビジョンとして、「しなやかな人材」の養成を取り上げました。しなやかな人材とは、「変化する社会で柔軟な発想と行動がとれ」、「思慮、懐が深く」、「コミュニケーションが円滑にできる」ひとです。変革の時代において、人文社会科学分野の叡智により、直面する課題に果敢に取り組み、持続可能な共生社会の実現に貢献する「しなやかな人材」を養成するため、大学院「人間社会科学研究科〈仮称〉」の設置を構想しています。



人文科学専攻
村上聡 博士
(文学)

私がつまずる「美学」という学問分野は、芸術やポピュラー文化、ファッション、景観・観光、スポーツ、等々の多様な題材にそくして、「感性」についての思索をめぐらす、哲学の一分枝です。そうした探究に興味がある、そこで得た知見を将来の活動に活かしたい、という方々をお待ちしています。



経済学・経営学専攻
小嶋寿史 博士
(経済学)

世の中のいろいろな問題を考えるとき、経済学や経営学の観点から有用なことは多いです。経済学や経営学は非常に役に立つ一方で、学問として研究すること自体がとても面白いという特徴も持っています。世の中で役立てるために経済学や経営学をマスターしていただいてもいいですし、研究の世界にどっぷりつかって探求を深めていただいてもいいと思います。



臨床心理学専攻
春日由美 博士
(心理学)

臨床心理学専攻では、目に見えないけれど大切な「こころ」という観点から、人や社会について探求し、心理的支援について実践的に学びます。また本専攻のユニークな点として、データサイエンスについても学ぶことができます。心理学の視点から人や社会への理解を深めたい方、一人ひとりを大切にしたい心理的援助のスペシャリストを目指す方、私たち共に一歩前に踏み出しましょう。



共創科学専攻
山本冨里 博士
(日本語教育学)

この社会の様々な側面について、疑問に思っていること、解決したいことはありませんか。私たちの研究科には、様々な分野の専門家が集まっています（ちなみに、私の場合は、日本語教育と複言語教育が専門です）。小さいかもしれないけれど、確かな一歩を踏み出すために、私たちと一緒に学んでみませんか。

? よくある質問

Q. 大学院に進学するメリットは何ですか。

- A. ①「もっと研究したい」という知的好奇心や社会的問題への関心を充たす機会と時間を得られること
②資格取得や専門知識、技能の深化により、社会人として活躍する幅が広がること
③学部より更に、異なる専門分野の学生、教員と交流できること、などが挙げられます。

Q. 研究テーマはどのように決めるのですか。

- A. 自分自身の問題意識をベースに、指導教員と相談しながら決定していきます。卒業論文を執筆した経験がある方は、卒業論文を発展させたものを選ぶこともあります。卒業論文とは異なるテーマにすることも可能です。

Q. 学費はどのくらいですか。

- A. 入学金が28万2000円、授業料が半期26万7900円（いずれも予定）となっています。

Q. 学部と大学院との違いは何ですか。

- A. 二年間と短いですが、自分の研究テーマを絞って専門的に学び、研究できる点が学部との大きな違いです。直面する課題に対して、皆さんが自ら調査・分析し、思考し、解決していく力を、学部卒業時よりもさらに高めることを目指します。

Q. 修士論文が書けるかどうか不安です。

- A. 研究テーマについて自分でしっかりと考えておく必要がありますが、入学後に論文の書き方も含めて指導していきますので大丈夫です。

Q. 経済的な負担が心配です。

- A. 学部と同様に入学金や授業料の減免制度があります。また大学院ではティーチング・アシスタントなど報酬のある業務を担当する機会もあります。

大学院設置にかかるアンケート調査にご協力お願いします



学生用



留学生用



問合せ先

総務企画部 企画・評価課
〒753-8511 山口市吉田1677-1 083-933-5076

人文学部系大学院の新設に関するアンケート調査（学内者向け）

現在、山口大学では人文学部系大学院を再編・統合して、新たな修士課程（2年間）として人間社会科学研究科（仮称）を吉田地区に設置する準備を進めています。このアンケートは、大学院進学についての学生の皆さんの意識や関心を的確に把握し、新しい研究科の計画策定の参考にするために、実施しています。

なお、皆さんからいただいた回答は、新研究科の計画策定以外の目的に使用することはありません。また、ご回答いただいた内容が大学院の可否や将来の進路に影響したりすることはありません。皆さんの現在のお考えを率直に教えてください。

質問は全部で17問です。ご協力のほどをお願いいたします。

最初に、あなたの所属などについてお伺いします。（問1～問2）

問1. 学生種別と学年

- (1) 学部 1年生
- (2) 学部 2年生
- (3) 学部 3年生
- (4) 学部 4年生
- (5) その他

問2. 所属学部／学科等

- (1) 人文学部／哲学コース
- (2) 人文学部／歴史学コース
- (3) 人文学部／社会学コース
- (4) 人文学部／日本・中国言語文学コース
- (5) 人文学部／欧米言語文学コース
- (6) 人文学部／その他（コース未定）
- (7) 教育学部／小学校教育コース
- (8) 教育学部／幼児教育コース
- (9) 教育学部／特別支援教育コース
- (10) 教育学部／情報教育コース
- (11) 教育学部／教科教育コース

- (12) 経済学部／経済学科
- (13) 経済学部／経営学科
- (14) 経済学部／観光政策学科
- (15) 経済学部／その他（コース未定）
- (16) 国際総合科学部
- (17) 理学部
- (18) 農学部
- (19) その他

次に、新設予定の「人間社会科学研究科」（修士課程）について伺います。（問 3～9）

現在、山口大学では、新しい人文学系系の大学院として、「人間社会科学研究科」（仮称）を計画しています。この新しい研究科は、「人文科学専攻」、「臨床心理学専攻」「経済学・経営学専攻」「共創科学専攻」の 4 専攻からなり、それぞれの専門性を活かした課題解決を通じて、持続可能な共生社会を実現する高度専門職業人の養成を目標としています。

入学金及び授業料は、現在と同額とする予定です。

入学料(入学手続き時に納付) 282,000 円 (予定額)

授業料(入学後に納付) 半期分 267,900 円 (予定額)

人間社会科学研究科（仮称）の 4 つの専攻についてお聞きします。

- A. 「人文科学専攻」に興味がある学生 ➡ 問 3～4 にご回答下さい。
- B. 「臨床心理学専攻」に興味がある学生 ➡ 問 5～6 にご回答下さい。
- C. 「経済学・経営学専攻」に興味がある学生 ➡ 問 7～8 にご回答下さい。
- D. 「共創科学専攻」に興味がある学生 ➡ 問 9 にご回答下さい。

※なお、A～D の複数の専攻に興味がある学生は、それぞれの質問にご回答ください。（複数専攻回答可）

A. 「人文科学専攻」について（問 3～問 4）

人文科学専攻では、既存の「人文科学研究科」をベースに、人文社会学の探究とその発展を目指します。2 つの教育プログラムと 5 つの学問分野（系）が設置され、修了時には、修士（文学）の学位が授与されます。

問 3. あなたが興味のある学問分野（系）をすべて選択してください（複数選択可）。

[教育プログラム]

- (1) 人文社会学プログラム（哲学系，歴史学系，社会学系）
- (2) 言語文化プログラム（アジア言語文学系，欧米言語文学系）
- (3) この中に興味のある学問分野（系）はない

問 4. 人文科学コースでは、以下の資格を取得することもできます。あなたが興味のある資格をすべて選択してください（複数選択可）。

[資格]

- (1) 中学校教諭専修免許状／国語，社会，外国語（英語）
- (2) 高等学校教諭専修免許状／国語，地理歴史，公民，外国語（英語）
- (3) 社会調査／専門社会調査士
- (4) この中に興味のある資格はない

他の専攻について回答しない場合は、問 10 にお進みください。

B. 「臨床心理学専攻」について（問 5～問 6）

臨床心理学専攻では、既存の「教育学研究科学校臨床心理学専攻」をベースに、多様化する人間行動の探究と臨床的実践力の融合を目指します。臨床心理学の教育プログラムと学問分野（系）が設置され、修了時には、修士（心理学）の学位が授与されます。

問 5. あなたは、臨床心理学プログラム／臨床心理学系に興味がありますか。

[教育プログラム]

- (1) 興味がある
- (2) 興味がない

問 6. 臨床心理学コースでは、以下の受験資格を得ることができます。あなたが興味のある資格をすべて選んでください。（複数選択可）

[資格]

- (1) 臨床心理士
- (2) 公認心理師
- (3) この中に興味のある資格はない

他の専攻について回答しない場合は、問 10 にお進みください。

C. 「経済学・経営学専攻」について（問 7～問 8）

経済学・経営学専攻では、既存の「経済学研究科」をベースに、経済学・経営学の探究と社会経済の発展を目指します。2つの教育プログラムと5つの学問分野（系）が設置され、修了時には、修士（経済学）の学位が授与されます。

問 7. あなたが興味のある学問分野（系）をすべて選択してください（複数選択可）。

〔教育プログラム〕

- (1) 経済学プログラム（経済社会政策コース，公共管理コース）
- (2) 経営学プログラム（中山間地マネジメントコース，医療・福祉経営コース，税務コース）
- (3) この中に興味のある学問分野（系）はない

問 8. 経済学・経営学専攻では、以下の資格を取得することもできます。資格について選択してください。

〔資格〕

- (1) 高等学校教諭専修免許状／公民，商業
- (2) この中に興味のある資格はない

他の専攻について回答しない場合は、問 10 にお進みください。

D. 「共創科学専攻」について

共創科学専攻では、国際総合科学部、教育学部などの複数の部局の教員などが中心となり、多様な学術領域の融合によって社会問題の実践的解決を目指します。2つの教育プログラムと4つの学問分野が設置され、修了時には、修士（学術）の学位が授与されます。

問 9. あなたが興味のある学問分野（系）をすべて選択してください（複数選択可）。

〔教育プログラム〕

- (1) 人間文化創造プログラム（多文化共生系，表象文化・デザイン系）
- (2) 人間社会創造プログラム（データ理解・活用系，人間社会環境系）

(3) この中に、興味のある学問分野（系）はない

お疲れ様です。あと僅かですので、ご協力をお願いいたします。（問 10～問 17）

学部卒業後の進路についてお尋ねします。ご回答いただいた内容が大学院の合否や将来の進路に影響したりすることはありません。また、回答内容に責任を求めることもありません。

あなたが人間社会科学研究科（仮称）への進学を検討する場合、次のような点についてどの程度重視しますか。

問 10. 自分の興味がある研究テーマをより深く探究できるかどうか。

- (1) かなり重視する
- (2) ある程度重視する
- (3) あまり重視しない
- (4) 全く重視しない

問 11. 奨学金や授業料免除などの経済的支援を受けられるのかどうか。

- (1) かなり重視する
- (2) ある程度重視する
- (3) あまり重視しない
- (4) 全く重視しない

問 12. 大学院に進学することで、就職に有利になるかどうか。

- (1) かなり重視する
- (2) ある程度重視する
- (3) あまり重視しない
- (4) 全く重視しない

問 13. 大学院修了後に、自分の専門的知識や能力を活かした仕事を見つけられるかどうか。

- (1) かなり重視する
- (2) ある程度重視する

(3) あまり重視しない

(4) 全く重視しない

問 14. 山口大学に人間社会科学研究科（仮称）ができた場合、あなたは進学したいと思いますか。

(1) 新大学院に進学したい ➡ 【問 15 へお進みください】

(2) 進路の一つとして考えたい ➡ 【問 15 へお進みください】

(3) 大学院に進学したいとは思わない ➡ 【問 16 へお進みください】

(4) わからない ➡ 【問 17 へお進みください】

問 15. 【上の問 14 で(1)または(2)を選択された方のみ、回答してください。】

人間社会科学研究科（仮称）に進学する場合、あなたはどの専攻に進学したいと思いますか。

(1) 人文科学専攻

(2) 臨床心理学専攻

(3) 経済学・経営学専攻

(4) 共創科学専攻

問 16. 「(3)進学したいとは思わない」と回答された方は、理由を記載してください。（例：就職したい、勉強が嫌いなど）

問 17.

「(4)わからない」と回答された方は、理由を記載してください。（例：決められない理由など）

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。

将来構想検討部会（人文社会科学系）WG

人文学系大学院の新設に関するアンケート調査（留学生）

現在、山口大学では人文学系大学院を再編・統合して、新たな修士課程（2年間）として人間社会科学研究科（仮称）を設置する準備をしています。このアンケートは、大学院進学についての学生の皆さんの意識や関心を的確に把握し、新しい研究科の計画策定の参考にするために実施しています。

皆さんからいただいた回答は、新研究科の計画を作るためだけに使用します。また、ご回答いただいた内容が大学院の可否や将来の進路に影響したりすることはありません。皆さんの現在のお考えを率直に教えてください。

質問は全部で17問です。ご協力をお願いいたします。

最初に、あなたの山口大学での所属などについてお伺いします。（問1～問2）

問1. 学生種別等

- (1) 交換留学生
- (2) 研究生
- (3) その他（山口大学以外に所属している人を含む）

問2. 所属学部等

- (1) 人文学部
- (2) 教育学部
- (3) 経済学部
- (4) 国際総合科学部
- (5) その他（大学院を含む）

以降の設問項目はすべて日本人アンケートと同じ

人文学部系大学院の新設に関するアンケート調査集計

	2023年度	進学したい					進路の一つとしたい				
		人文学部	教育学部	経済学部	国際総合科学部	計	人文学部	教育学部	経済学部	国際総合科学部	計
学部3年生	調査人数	40	127	174	60	401					
	人文科学専攻	0	3	0	0	3	14	9	6	3	32
	臨床心理学専攻	0	10	0	1	11	4	21	11	2	38
	経済学・経営学専攻	0	0	3	0	3	0	2	40	0	42
	共創科学専攻	0	16	0	1	17	2	10	2	11	25
	記載なし	0	0	0	0	0	0	1	1	0	2
計		0	29	3	2	34	20	43	60	16	139

経済学専攻の1名は希望専攻が空白であったが、希望の教育プログラムから経済学専攻と判断

	2023年度	進学したい					進路の一つとしたい				
		人文学部	教育学部	経済学部	国際総合科学部	計	人文学部	教育学部	経済学部	国際総合科学部	計
留学生	調査人数	2	4	1	27	34					
	人文科学専攻	0	0	1	0	1	0	2	0	2	4
	臨床心理学専攻	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	経済学・経営学専攻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	共創科学専攻	1	1	0	9	11	0	0	0	4	4
	記載なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		1	1	1	9	12	0	2	0	7	9
研究生	調査人数	2	1	1	1	5					
	人文科学専攻	2	0	0	0	2	0	0	0	0	0
	臨床心理学専攻	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
	経済学・経営学専攻	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	共創科学専攻	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	記載なし	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計		2	0	0	0	2	0	1	1	0	2

回答	日本人学生				留学生・研究生			
	回答数				回答数			
	(1) かなり 重視す る	(2) ある程 度重視 する	(3) あまり 重視し ない	(4) 全く重 視しな い	(1) かなり 重視す る	(2) ある程 度重視 する	(3) あまり 重視し ない	(4) 全く重 視しな い
問10. 自分の興味がある研究テーマをより深く探究できるかどうか。	226	124	19	15	10	17	2	1
問11. 奨学金や授業料免除などの経済的支援を受けられるのかどうか。	227	99	0	19	18	10	0	1
問12. 大学院に進学することで、就職に有利になるかどうか。	204	119	45	15	17	12	1	0
問13. 大学院修了後に、自分の専門的知識や能力を活かした仕事を見つけられるかどうか。	201	22	22	9	17	13	0	0

山口大学における人文学系大学院の新設に関するアンケート調査

日頃より、山口大学の教育研究にご支援いただき、また、学生の就職につきましてもご高配いただき、誠にありがとうございます。

現在、山口大学では、人文学系系の大学院を再編・統合し、新たな修士課程（2年間）として、人間社会科学研究科（仮称）を新設する準備を進めています。この【人間社会科学研究科（仮称）】は、4つの専攻「人文科学専攻」「臨床心理学専攻」「経済学・経営学専攻」「共創科学専攻」から成り、柔軟な思考力や高度な専門性、コミュニケーション力などを培うことで、民間企業や公的機関で活躍できる人材の養成を目指しています。

このアンケートでは、新しい人間社会科学研究科（仮称）について、民間企業や公的機関の皆様のご意見やご要望をお伺いすることで、新研究科の計画策定や大学院生のキャリア支援に役立てたいと考えています。なお、皆様からいただいた回答は、新研究科の計画策定と大学院生のキャリア支援にのみ使用し、ほかに流用することはございません。また、いただいた回答はすべて統計的もしくは匿名的に処理いたします。

ご多忙の中、誠に恐縮ではございますが、アンケートにご協力いただけますと幸いです。

山口大学将来構想検討部会（人文学系）WG

質問は全部で15問です。お手数をおかけしますが、ご回答をお願いいたします。

最初に、貴社・貴団体についてお伺いします。（問1～問4）

問1 貴社・貴団体の所在地はどちらですか。あてはまる番号を1つ選んでください。

- (1) 本社や本拠地が山口県内にある企業・団体
- (2) 本社や本拠地は山口県外だが、支社や営業所などの活動拠点が山口県内にある企業や団体
- (3) 本支社や活動拠点がすべて山口県外にある企業や団体 具体的な都道府県名_____

問2 業種等について、あてはまる番号を1つ選んでください。

- 1 農林, 2 水産, 3 鉱・採石・砂利採取, 4 建設, 5 製造, 6 電気・ガス・熱供給・水道,
- 7 情報通信, 8 運輸・郵便, 9 卸売・小売, 10 金融・保険, 11 不動産・物品賃貸,
- 12 宿泊・飲食サービス, 13 学術研究・専門・技術サービス, 14 生活関連サービス・娯楽,
- 15 教育・学習支援, 16 医療・福祉, 17 複合サービス, 18 その他のサービス, 19 その他

問3 これまでどのような出身学歴（最終学歴）の方を採用した実績がありますか。あてはまる番号をすべて選んでください。

- (1) 文系学部学生（学士） (2) 理系学部学生（学士） (3) 学際系学部学生（学士）
(4) 文系大学院院生（修士） (5) 理系大学院院生（修士） (6) 学際系大学院院生（修士）
(7) 採用実績のある学生はこのリストにいない

問4 採用計画では、今後、どのような出身学歴（最終学歴）の方を採用することをお考えですか。次の中から「採用対象となる」と思われる番号をすべて選んでください。

- (1) 文系学部学生（学士） (2) 理系学部学生（学士） (3) 学際系学部学生（学士）
(4) 文系大学院院生（修士） (5) 理系大学院院生（修士） (6) 学際系大学院院生（修士）
(7) 採用実績のある学生はこのリストにいない

次に、新設予定の「人間社会科学研究科（仮称）」（修士課程）について伺います。（問5～14）

新しい文系・学際系の大学院は以下の4専攻から構成されています。

- ・人文科学専攻：哲学系・歴史学系・社会学系・アジア言語文学系・欧米言語文学系の5つの専門分野からなり、資料収集や社会調査、語学・文学などの専門能力を養成します。
- ・臨床心理学専攻：臨床心理学系の専門分野であり、臨床心理学の知識・技術や関連領域との協働を踏まえて、学際的・複眼的視点から問題解決していく能力を養成します。
- ・経済学・経営学専攻：経済社会政策、公共管理、中山間地マネジメント、医療・福祉経営、税務の5つの専門分野からなり、経済社会の諸問題を認識でき、具体的な解決方法を考え出すことができる高度専門職業人を養成します。
- ・共創科学専攻：多文化共生系、表象文化・デザイン系、データ理解・活用系、人間社会環境系の4つの専門分野からなり、AI技術や国際理解力、デザイン思考を活かした実践力を養成します。

（詳細については、リーフレットをご覧ください）

問5 新設される人間社会科学研究科（仮称）の専門分野の中で、貴社・貴団体の業務に有益と思われる分野（1）～（8）をすべてお答えください（複数選択可）。

- (1) 人文社会学プログラム（哲学系，歴史学系，社会学系）
(2) 言語文化プログラム（アジア言語文学系，欧米言語文学系）

- (3) 臨床心理学プログラム
- (4) 経済学プログラム（経済社会政策コース，公共管理コース）
- (5) 経営学プログラム（中山間地マネジメントコース，医療・福祉経営コース，税務コース）
- (6) 人間文化創造プログラム（多文化共生系，表象文化・デザイン系）
- (7) 人間社会創造プログラム（データ理解・活用系，人間社会環境系）
- (8) 業務に「役に立つ」分野はこのリストにない

貴社・貴団体では大学院生を採用するにあたり、これらの能力をどの程度重視しますか。最も近いものを1つだけお答えください。（問6～問11）

問6 自分自身の専門分野をしっかりと持つことで、他の分野と連携し、自分から積極的に研究を進めていく力（自律的研究力）。

- (1) かなり重視する
- (2) ある程度重視する
- (3) あまり重視しない
- (4) 全く重視しない

問7 専門的知識・技能を活用しながら、現代社会の課題に積極的に取り組んでいく力（実践的研究力）。

- (1) かなり重視する
- (2) ある程度重視する
- (3) あまり重視しない
- (4) 全く重視しない

問8 人間社会における質的・量的データを適切に収集・分析することで、新たな知見や問題解決を導いていく力（データ分析力）。

- (1) かなり重視する
- (2) ある程度重視する
- (3) あまり重視しない
- (4) 全く重視しない

問9 現実の社会問題を様々な観点から複眼的に捉え返すことで、問題の核心に迫り、課題解決に向けて前進していく力（複眼的思考力）。

- (1) かなり重視する
- (2) ある程度重視する
- (3) あまり重視しない
- (4) 全く重視しない

問 10 国際機関や民間事業者、地域住民、異分野の研究者など多様な社会的セクターとのコミュニケーションを積極的に行い、課題解決に向けて協働していく力（社会的協働）。

- (1) かなり重視する
- (2) ある程度重視する
- (3) あまり重視しない
- (4) 全く重視しない

問 11 研究者倫理を遵守するだけでなく、持続可能な共生社会の実現という倫理的目標を掲げて、研究を遂行していく力（研究倫理）。

- (1) かなり重視する
- (2) ある程度重視する
- (3) あまり重視しない

人間社会科学研究科(仮称)の地域社会貢献と大学院修了の採用についてお尋ねいたします。(問 12～15)

問 12 山口大学が新たに人社会学系大学院を設置し、高度専門職業人の養成を行うことは、山口県をはじめとする地域社会にとって次の貢献ができると考えています。貴社・貴団体が期待するものをすべて選んでください（複数選択可）。

- (1) 地域の高等教育機関がより充実し、大学院進学希望の若者が山口県や地域内に残ることができる
- (2) 地域の企業や団体が、高度な専門的知識や技能を身につけた人材を獲得できる
- (3) 地域の企業や団体が、新しい時代に対応するため、情報化や国際化などに関する最新情報を得ることができる
- (4) 少子高齢化などの地域課題に対して、企業・団体や行政が、専門の研究者と一緒に取り組むことができる
- (5) 地域の企業や団体が、それぞれのニーズや環境条件に合った具体的な研究成果を利用できる
- (6) 地域の企業・団体や地域住民が、人間科学に関する専門的知識や技能を学ぶことができる

(7)地域に暮らす社会人が、大学院に入学して高度な学び直しができる

(8) 人間社会科学研究科（仮称）に期待している点はない

問 13 人間社会科学研究科（仮称）を修了した大学院生（日本人）について、貴社・貴団体では採用したいと思いますか。

(1) 採用したい

(2) 条件があれば採用したい→以下の空欄に具体的な条件があれば挙げてください

(3) 現時点では採用の予定はない→以下の空欄に具体的な理由をお書きください

問 14 人間社会科学研究科（仮称）では国籍に関係なく、入学を認めています。大学院を修了した学生（留学生）について、貴社・貴団体では採用したいと思いますか。

(1) 採用したい

(2) 条件があれば採用したい→以下の空欄に具体的な条件があれば挙げてください

(3) 現時点では採用の予定はない→以下の空欄に具体的な理由をお書きください

問 15 山口大学が新設する人間社会科学研究科（仮称）につきまして、ご意見やご要望がございましたら、自由にお書きください（自由回答）。

質問は以上です。ご協力いただきありがとうございました。

山口大学における人文学部系大学院の新設に関するアンケート調査集計

問1 貴社・貴団体の所在地はどちらですか。あてはまる番号を1つ選んでください。

回答	回答数
(1) 本社や本拠地が山口県内にある企業・団体	22
(2) 本社や本拠地は山口県外だが、支社や営業所などの活動拠点が山口県内にある企業や団体	4
(3) 本支社や活動拠点がすべて山口県外にある企業や団体 具体的な都道府県名	3

問2 業種等について、あてはまる番号を1つ選んでください。

回答	回答数	回答	回答数	回答	回答数
1 水産	1	4 建設	3	5 製造	9
7 情報通信	1	9 卸売・小売	1	13 学術研究・専門・技	3
16 医療・福祉	1	18 その他のサービス	3	19 その他	8

問3 これまでどのような出身学歴(最終学歴)の方を採用した実績がありますか。あてはまる番号をすべて選んでください。

回答	回答数
(1) 文系学部学生(学士)	27
(2) 理系学部学生(学士)	28
(3) 学際系学部学生(学士)	14
(4) 文系大学院院生(修士)	16
(5) 理系大学院院生(修士)	20
(6) 学際系大学院院生(修士)	5
(7) 採用実績のある学生はこのリストにいない	0

問4 採用計画では、今後、どのような出身学歴(最終学歴)の方を採用することをお考えですか。次の中から「採用対象となる」と思われる番号をすべて選んでください。

回答	回答数
(1) 文系学部学生(学士)	29
(2) 理系学部学生(学士)	28
(3) 学際系学部学生(学士)	20
(4) 文系大学院院生(修士)	24
(5) 理系大学院院生(修士)	24
(6) 学際系大学院院生(修士)	17
(7) 採用実績のある学生はこのリストにいない	0

問5 新設される人間社会科学研究科(仮称)の専門分野の中で、貴社・貴団体の業務に有益と思われる分野(1)～(8)をすべてお答えください(複数選択可)。

回答	回答数
(1) 人文社会学プログラム(哲学系, 歴史学系, 社会学系)	3
(2) 言語文化プログラム(アジア言語文学系, 欧米言語文学系)	6
(3) 臨床心理学プログラム	6
(4) 経済学プログラム(経済社会政策コース, 公共管理コース)	16
(5) 経営学プログラム(中山間地マネジメントコース, 医療・福祉経営コース, 税務コース)	19
(6) 人間文化創造プログラム(多文化共生系, 表象文化・デザイン系)	8
(7) 人間社会創造プログラム(データ理解・活用系, 人間社会環境系)	16
(8)業務に「役に立つ」分野はこのリストにない	3

貴社・貴団体では大学院生を採用するにあたり、これらの能力をどの程度重視しますか。最も近いものを1つだけお答えください。(問6～問11)

能力	回答数			
	(1)かなり重視する	(2)ある程度重視する	(3)あまり重視しない	(4)全く重視しない
問6 自分自身の専門分野をしっかりと持つことで、他の分野と連携し、自分から積極的に研究を進めていく力(自律的研究力)。	5	19	6	0
問7 専門的知識・技能を活用しながら、現代社会の課題に積極的に取り組んでいく力(実践的研究力)。	10	19	1	0
問8 人間社会における質的・量的データを適切に収集・分析することで、新たな知見や問題解決を導いていく力(データ分析力)。	8	20	2	0
問9 現実の社会問題を様々な観点から複眼的に捉え返すことで、問題の核心に迫り、課題解決に向けて前進していく力(複眼的思考力)。	11	18	1	0
問10 国際機関や民間事業者、地域住民、異分野の研究者など多様な社会的セクターとのコミュニケーションを積極的に行い、課題解決に向けて協働していく力(社会的協働)。	8	17	4	1
問11 研究者倫理を遵守するだけでなく、持続可能な共生社会の実現という倫理的目標を掲げて、研究を遂行していく力(研究倫理)。	4	17	8	1

問12山口大学が新たに人社学際系大学院を設置し、高度専門職業人の養成を行うことは、山口県をはじめとする地域社会にとって次の貢献ができると考えています。貴社・貴団体が期待するものをすべて選んでください(複数選択可)。

回答	回答数
(1)地域の高等教育機関がより充実し、大学院進学希望の若者が山口県や地域内に残ることができる	18
(2)地域の企業や団体が、高度な専門的知識や技能を身につけた人材を獲得できる	20
(3)地域の企業や団体が、新しい時代に対応するため、情報化や国際化などに関する最新情報を得ることができる	9
(4)少子高齢化などの地域課題に対して、企業・団体や行政が、専門の研究者と一緒に取り組むことができる	9
(5)地域の企業や団体が、それぞれのニーズや環境条件に合った具体的な研究成果を利用できる	11
(6)地域の企業・団体や地域住民が、人間科学に関する専門的知識や技能を学ぶことができる	4
(7)地域に暮らす社会人が、大学院に入学して高度な学び直しができる	6
(8)人間社会科学研究科(仮称)に期待している点はない	0

問13人間社会科学研究科(仮称)を修了した大学院生(日本人)について、貴社・貴団体では採用したいと思いませんか。

回答	回答数
(1)採用したい	19
(2)条件があれば採用したい	10
(3)現時点では採用の予定はない	1

問14人間社会科学研究科(仮称)では国籍に関係なく、入学を認めています。大学院を修了した学生(留学生)について、貴社・貴団体では採用したいと思いませんか。

回答	回答数
(1)採用したい	6
(2)条件があれば採用したい	15
(3)現時点では採用の予定はない	9